Dell™ IN1720/IN1920 フラットパネルモニタユーザーズガイド

注、注記および注意

注意： 注は、コンピュータをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。

注記： モニタが正常に作動しない場合、特に異常な音や臭いが発生する場合は、ただちに電源プラグを抜いて、デル テクニカルサポート に連絡してください。

注意： 注意は、材質破損、身体の怪我、または死につながる可能性を示します。

Model IN1720c/IN1920c/IN1920b/IN1920f

2010年 1月 Rev. A00

[目次ページに戻る]

モニターについて

Dell™ IN1720/IN1920 フラットパネルモニター・ユーザーズガイド

- パッケージの内容
- 製品の特徴
- パーツと制御機能の説明
- モニター仕様
- プラグ・アンド・プレイ機能
- LCD モニターの品質とピクセルに関するポリシー
- メンテナンス・ガイドライン

パッケージの内容

ご使用のモニターは、出荷時に以下のコンポーネントがすべて同梱されています。すべてのコンポーネントが揃っていることを確認し、不足しているものがある場合には Dell までご連絡ください。

注 記: 一部のアイテムはオプションで、モニターには付属していません。 一部の機能やメディアには、国によっては使用できないものがあります。

	• モニター
	• スタンド台
	• 電源ケーブル
	• VGA ケーブル (モニターに接続)
	• *ドライバとマニュアル メディア* • *クイックセットアップガイド* • 安全情報

製品の特徴

Dell IN1720/IN1920 フラットパネルモニターには、アクティブマトリクス型 TFT (薄膜トランジスタ) LCD (液晶ディスプレイ) が搭載されています。モニターの主な特徴は以下のとおりです。

■ **IN1720:** 17インチ(433.0 mm)表示可能領域のディスプレイ, 1440 x 900 の高解像度に加え、低解像度でのフルスクリーン表示をサポート

■ **IN1920:** 18.5インチ(470.0 mm)表示可能領域のディスプレイ, 1366 x 768 の高解像度に加え、低解像度でのフルスクリーン表示をサポート

■ 座っていても、立っていても、横に動いても見ることができる広視野角ディスプレイ

■ 傾斜調整機能

■ 取り外しが可能な台座および VESA (Video Electronics Standards Association) 100mm 取り付け穴により自在な取り付けが可能

■ プラグ・アンド・プレイ機能 (お使いのシステムでサポートされている場合のみ)

■ オンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整機能による簡単なセットアップと最適化

■ INF (情報) ファイル、ICM (画像カラーマッチング) ファイル、製品ドキュメントが含まれたソフトウェアおよびドキュメンテーションのメディア

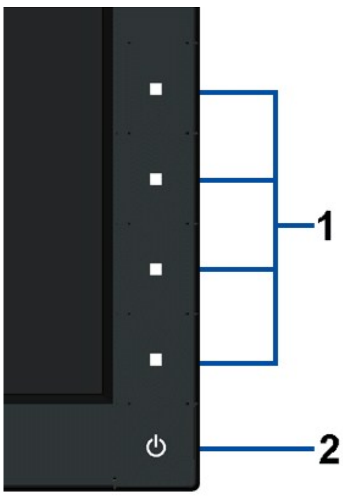
■ ENERGY STAR® 準拠の省エネ機能

■ セキュリティロックスロット

パーツおよび制御機能の説明

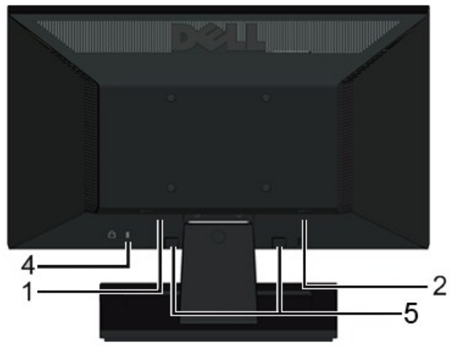
正面図

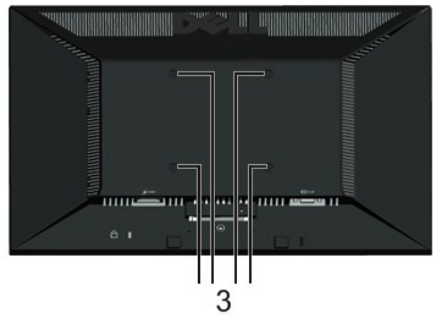




1.	機能ボタン (詳細については「モニターの調整」をご参照ください。)
2.	電源ボタン (LED インジケーター付き)

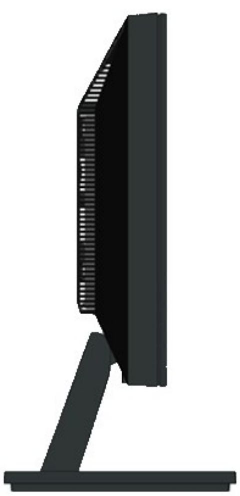
背面図



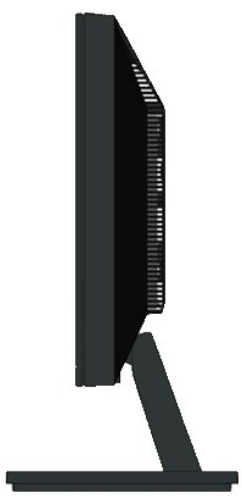


ラベル	説明	用途
1	バーコード シリアル番号ラベル	Dell のテクニカルサポートにお問い合わせの際はこのラベルをご確認ください。
2	規制規格ラベル	適合する規制規格の一覧が記載されています。
3	VESA 取り付け穴 (100mm)	モニターの取り付けに使用します。
4	セキュリティロックスロット	このスロットとセキュリティロックを使用して、モニターを固定します。
5	Dell サウンドバー取り付け用ブラケット (IN1920専用)	オプションの Dell サウンドバーの取り付けに使用します。

側面図

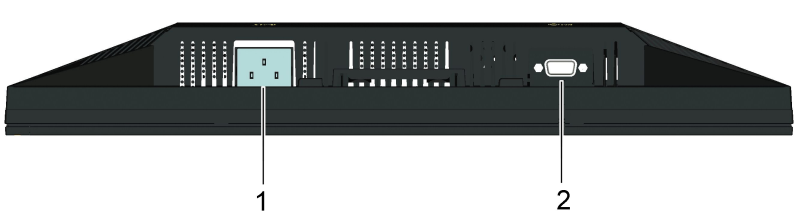


左側面



右側面

底面図



ラベル	説明	用途
1	AC 電源コネクタ	モニターの電源ケーブルを接続します。

2	VGA コネクタ	VGA ケーブルを使用してコンピューターをモニターに接続するために使用します。

モニター仕様

次のセクションでは、各種電源管理モードとモニターの各種コネクタのピン割り当てについて説明します。

電源管理モード

ご使用のコンピューターに VESA の DPM 準拠ディスプレイカードやソフトウェアがインストールされている場合、モニターを長時間使用しないと、自動的に消費電力を低減します。これは*省電力モード*と
す。コンピューターがキーボードやマウス、その他の入力デバイスからの入力信号を検知すると、モニターは自動的に通常の動作に戻ります。以下の表は、自動省電力機能における消費電力と信号の状
めたものです。

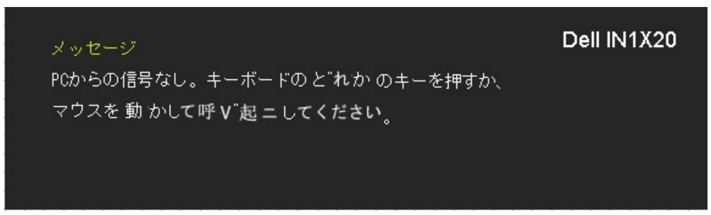
IN1720:

VESA モード	水平同期信号	垂直同期信号	ビデオ信号	電源インジケーター	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	20 W(標準) /25 W (最大)
アクティブオフモード	非アクティブ	非アクティブ	非表示	黄色	2 W 未満
電源オフ	-	-	-	オフ	1 W 未満

IN1920:

VESA モード	水平同期信号	垂直同期信号	ビデオ信号	電源インジケーター	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	19 W(標準) /23 W (最大)
アクティブオフモード	非アクティブ	非アクティブ	非表示	黄色	1 W 未満
電源オフ	-	-	-	オフ	1 W 未満

OSDは*通常動作* モードでのみ機能します。アクティブオフモードで電源ボタン以外のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



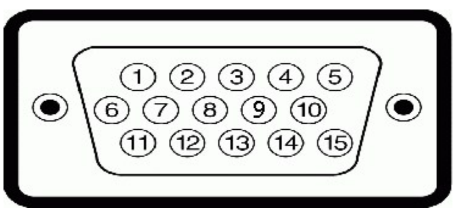
OSD にアクセスするには、コンピューターとモニターをアクティブにしてください。

注記: Dell IN1720/IN1920 フラットパネルモニターは、および **ENERGY STAR**® に準拠しています。

モニターから電源ケーブルを外した場合のみ、オフモード時に消費電力がゼロになります。

ピンの割り当て

15 ピン D-Sub コネクタ



ピン番号	15 ピン信号ケーブルのモニター側
1	ビデオ信号 - 赤
2	ビデオ信号 - 緑
3	ビデオ信号 - 青
4	GND
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B

9	DDC +5V
10	GND-sync
11	GND
12	DDC データ
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	DDC クロック

プラグ・アンド・プレイ機能

このモニターは、あらゆるプラグ・アンド・プレイ対応システムでご利用いただけます。このモニターでは、DDC (ディスプレイデータチャネル) プロトコルを使用して EDID (拡張ディスプレイ認識データ) を
ーターシステムに自動的に出力するため、システムが自動設定され、モニター設定が最適化されます。多くの場合、モニターの設定は自動的に行われますが、必要に応じてユーザーが異なる設定を選択
もできます。

フラットパネルの仕様

モデル番号	Dell IN1720 フラットパネルモニター	Dell IN1920 フラットパネルモニター
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス型 TFT LCD	アクティブマトリクス型 TFT LCD
パネルタイプ	TN	TN
スクリーン寸法	17 インチ (17 インチ ワイド可視領域)	18.5 インチ (18.5 インチ ワイド可視領域)
プリセット表示領域:		
• 横	367.2 mm (14.5 インチ)	409.8 mm (16.1 インチ)
• 縦	229.5 mm (9.04 インチ)	230.4 mm (9.07 インチ)
ピクセルピッチ	0.255 mm	0.300 mm
視野角:		
• 左右	160°標準	160°標準
• 上下	150°標準	160°標準
輝度	250 CD/m ² (標準)	250 CD/m ² (標準)
コントラスト比	600:1 (標準)	1000:1 (標準)
表面コーティング	反射防止	反射防止
バックライト	2 CCFL エッジライトシステム	2 CCFL エッジライトシステム
応答速度	8ms 標準	5ms 標準
色域	60% (標準)*	72% (標準)*

*Dell IN1720 フラットパネルモニターの色域 (標準) は CIE 1976 (65%) および CIE1931 (60%) テスト基準に基づいています。
*Dell IN1920 フラットパネルモニターの色域 (標準) は CIE 1976 (83%) および CIE1931 (72%) テスト基準に基づいています。

解像度の仕様

モデル番号	Dell IN1720 フラットパネルモニター	Dell IN1920 フラットパネルモニター
スキャン範囲		
• 水平	30 kHz ～ 83 kHz (自動)	30 kHz ～ 83 kHz (自動)
• 垂直	50 Hz ～ 75 Hz (自動)	50 Hz ～ 75 Hz (自動)
最大プリセット解像度	1440 x 900 (60 Hz)	1366 x 768 (60 Hz)

電気的仕様

モデル番号	Dell IN1720/IN1920 フラットパネルモニター

ビデオ入力信号	アナログ RGB: 0.7 V +/-5%、入力インピーダンス 75 オーム
同期入力信号	水平方向と垂直方向の同期を分離、極性フリー TTL レベル、SOG (シンクオングリーン)
AC 入力電圧/周波数/電流	100 ～ 240 VAC/50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz/1.6A (最大)
突入電流	120V:30A (最大) 240V:60A (最大)

プリセットディスプレイモード

Dell では、以下の表に記載するすべてのプリセットモードについて、画像サイズと中央揃えが適切に設定されることを保証しています。

IN1720:

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA, 720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1440 x 900	55.935	60.0	106.5	-/+

IN1920:

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA, 720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.0	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1366 x 768	47.7	60.0	85.5	+/+

物理的特性

次の表は、モニターの物理的特性を記載したものです。

モデル番号	Dell IN1720 フラットパネルモニター	Dell IN1920 フラットパネルモニター
コネクタタイプ	15 ピン D-Sub コネクタ: 青いコネクタ	15 ピン D-Sub コネクタ: 青いコネクタ
信号ケーブルタイプ	アナログ: 取り外し可能、D-sub、15ピン、出荷時はモニターに接続	アナログ: 取り外し可能、D-sub、15ピン、出荷時はモニターに接続
寸法 (スタンドあり):		
• 高さ	334.58 mm (13.17 インチ)	339.34 mm (13.36 インチ)
• 幅	404.15 mm (15.91 インチ)	443.99 mm (17.48 インチ)
• 奥行き	156.67mm (6.17 インチ)	155.70 mm (6.13 インチ)
寸法 (スタンドなし):		
• 高さ	266.45 mm (10.49 インチ)	264.67 mm (10.42 インチ)
• 幅	404.15 mm (15.91 インチ)	443.99 mm (17.48 インチ)
• 奥行き	55.00 mm (2.17 インチ)	64.01 mm (2.52 インチ)
スタンド寸法:		
• 高さ	119.96 mm (4.72 インチ)	124.71 mm (4.91 インチ)

幅	219.92 mm (8.66 インチ)	249.94 mm (9.84 インチ)
奥行き	156.67 mm (6.17 インチ)	155.70 mm (6.13 インチ)
パッケージ全体の重量	3.97 kg (8.75 lbs)	5.47 kg (12.03 lbs)
スタンド一式とケーブルを含む重量	2.74 kg (6.03 lbs)	3.87 kg (8.51 lbs)
スタンド一式を含まない重量 (壁取り付けまたは VESA マウントを行う場合、ケーブル含まず)	2.29 kg (5.04 lbs)	3.06 kg (6.73 lbs)
スタンド一式の重量	0.34 kg (0.75 lbs)	0.70 kg (1.54 lbs)

環境特性

次の表は、モニターの環境条件の一覧を記載したものです。

モデル番号	Dell IN1720 フラットパネルモニター	Dell IN1920 フラットパネルモニター
温度		
稼働時	0°～ 40°C (32°～ 104°F)	0°～ 40°C (32°～ 104°F)
非稼働時	保管時: -20°～ 60°C (-4°～ 140°F) 輸送時: -20°～ 60°C (-4°～ 140°F)	保管時: -20°～ 60°C (-4°～ 140°F) 輸送時: -20°～ 60°C (-4°～ 140°F)
湿度		
稼働時	10% ～ 80% (結露なきこと)	10% ～ 80% (結露なきこと)
非稼働時	保管時: 5% ～ 90% (結露なきこと) 輸送時: 5% ～ 90% (結露なきこと)	保管時: 5% ～ 90% (結露なきこと) 輸送時: 5% ～ 90% (結露なきこと)
海抜		
稼働時	最大 3,657.6m (12,000 ft)	最大 3,657.6m (12,000 ft)
非稼働時	最大 12,192m (40,000 ft)	最大 12,192m (40,000 ft)
熱放散	256.08 BTU/時 (最大) 119.5 BTU/時 (標準)	71.82 BTU/時 (最大) 64.98 BTU/時 (標準)

LCD モニターの品質とピクセルに関するポリシー

LCDモニターの製造工程において、1つ以上の画素 (ピクセル) の状態が変わらず固定されてしまうことはまれな現象ではありません。その結果、このような画素は暗い色または明るく変色したきわめて微のように表示されます。画素が点灯したままの状態は「輝点」、画素が暗いままの状態は「黒点」と呼ばれます。
ほとんどの場合、このような画素は目での確認が難しく、ディスプレイの品質や操作性を損なうものではありません。1 つのディスプレイに 1 ～ 5 個の固定画素があっても正常であり、標準的な範囲内でなされます。詳細については、Dell サポートサイト (support.dell.com) をご参照ください。

メンテナンス・ガイドライン

モニターのお手入れ

注意: モニターのクリーニングを行う前に安全に関する注意事項をよく読み、指示に従ってください。

注意: モニターのクリーニングを行う前に、モニターの電源ケーブルをコンセントから外してください。

モニターの機能を最大限に活用するために、開梱、クリーニング、取り扱い時には、以下の事項を順守してください。

- 静電防止スクリーンのクリーニングでは、柔らかい清潔な布を軽く水で湿らせて使用してください。可能であれば、静電防止コーティング専用のクリーニングティッシュや溶液を使用してください。ベ シンナー、アンモニア、研磨剤入り洗浄剤、圧搾空気などは使用しないでください。
- プラスチック部分はぬるま湯で軽く湿らせた布で拭いてください。一部の洗剤には、プラスチック部分に乳白状の膜を残すものがあるため、絶対に使用しないでください。
- モニターを箱から取り出した時に、モニターに白い粉が付着している場合は、布で拭き取ってください。この粉末の付着は、モニター出荷時に生じるものです。
- 暗い色のモニターはキズが付くと白く擦り切れたようになり、このキズは明るい色のモニターよりも目立ちますので取り扱いによりご注意ください。
- モニターの画質を最高の状態に維持するには、表示が常時変化するスクリーンセーバーを使用し、モニターを使用しないときには電源を切ってください。

目次ページに戻る

[目次ページに戻る](#)

付録

Dell™ IN1720/IN1920 フラットパネルモニタユーザーズガイド

警告: 安全指示

警告:このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電気的障害、または機械的障害を招く結果となります

安全に関する注意事項については、*製品情報ガイド*を参照してください。

米国連邦通信委員会(FCC)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会(FCC)通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ http://www.dell.com/regulatory_complianceをご覧ください。

Dellへのお問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話ください。

注意: インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、またはDell製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dellでは、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

1. **support.dell.com** にアクセスします。
2. ページ下部の **Choose A Country/Region [国/地域の選択]**ドロップダウンメニューで、居住する国または地域を確認します。.
3. ページ左側の **Contact Us [連絡先]**をクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
5. ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

[目次ページに戻る](#)

[目次に戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ IN1720/IN1920 フラットパネルモニタ

インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合

1. **http://support.dell.com,** に移動し、サービスタグを入力したら、グラフィックスカードの最新ドライバをダウンロードしてください

2. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び **1440 x 900 (IN1720専用)または1366 x 768 (IN1920専用)** に設定します。

注: 解像度 1440 x 900 (IN1720専用)または1366 x 768 (IN1920専用) に設定できない場合、™ に連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプタを調べてください。

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ IN1720/IN1920 フラットパネルモニタ

非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合

1. デスクトップを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択します。
3. **詳細設定**を選択します。
4. ウィンドウ上部の説明から、グラフィックスコントローラサプライヤを確認します (NVIDIA、ATI、Intel など)。
5. 更新されたドライバについては、グラフィックカードプロバイダの web サイトを参照してください (たとえば、http://www.ATI.com 或は http://www.NVIDIA.com).
6. グラフィックスアダプタのドライバをインストールした後、解像度を再び**1440 x 900 (IN1720専用)または1366 x 768 (IN1920専用)**に設定します。

注: 解像度を1440 x 900 (IN1720専用)または1366 x 768 (IN1920専用) に設定できない場合、コンピュータの製造元にお問い合せになるか、1366x768のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプタの購入をご考慮ください。

[目次に戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

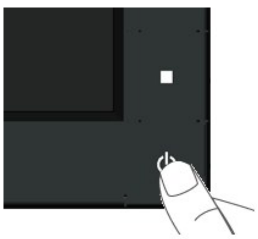
モニターの調整

Dell™ IN1720 / IN1920 フラットパネルモニター・ユーザーズガイド

- [正面パネルボタンを使う](#)
- [オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを使う](#)
- [最大解像度を設定する](#)
- [Dell サウンドバー(オプション)を使う](#)
- [傾斜機能を使う](#)

モニターの電源投入

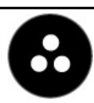
モニターの電源を入れるには  ボタンを押します。



正面パネルボタンを使う

画像設定を調整するには、モニター正面にあるボタンを使用します。

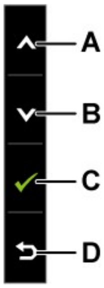


正面パネルボタン		説明
A	 プリセットモード	事前設定のリストからカラーモードを選択するには、[プリセットモード] ボタンを使用します。「[オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを使う](#)」をご参照ください。
B	 輝度/コントラスト	[輝度] および [コントラスト] コントロールメニューを開くには、[輝度/コントラスト] ボタンを使用します。
C	 メニュー	オンスクリーン ディスプレイ (OSD) を開くには、[メニュー] ボタンを使用します。
D		メニューやサブメニューからオンスクリーン ディスプレイ (OSD) を閉じるには、[終了] ボタンを使用します。

	終了	

正面パネルボタン

画像設定を調整するには、モニター正面にある[ボタンを使用](#)します。



正面パネルボタン		**説明**
A	 **上**	OSD メニュー内の項目の調整 (値の増加) には [上] ボタンを使用します。
B	 **下**	OSD メニュー内の項目の調整 (値の減少) には [下] ボタンを使用します。
C	 **OK**	選択内容を確定するには [OK] ボタンを使用します。
D	 **戻る**	前のメニューに戻るには、[戻る]キーを使います。

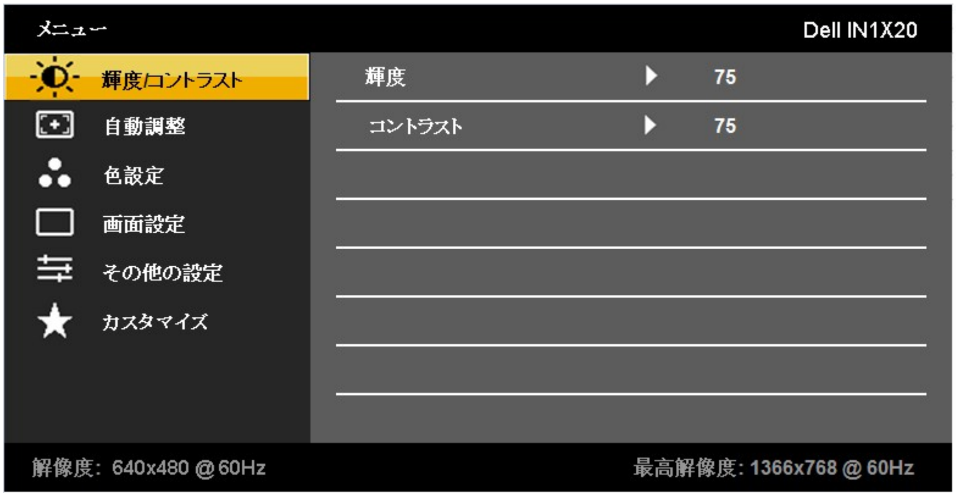
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを使う

メニューシステムへのアクセス

注記: 設定内容を変更してから、別のメニューに移動するか OSD メニューを終了した場合、変更内容はモニターによって自動的に保存されます。また、設定を変更した後、しばらくして OSD メニューが消えた場合でも変更内容は保存されます。

1. ボタンを押して、OSDメニューを開き、メインメニューを表示します。

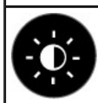
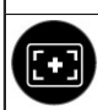
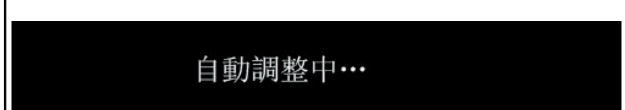
メインメニュー





2. メニュー内でオプション間を移動するには ボタンと ボタンを使用します。アイコン間を移動すると、オプション名が強調表示されます。
3. メニュー上で強調表示されている項目を選択するには ボタンを再度押します。
4. ボタンと ボタンを押して、希望するパラメータを選択します。
5. を押してスライドバーを入力し、次に、メニュー上のインジケータにしたがって、 ボタンと ボタンを使って、変更します。
6. 現在の設定内容を適用せずに前のメニューに戻るには ボタン、設定内容を適用して前のメニューに戻るには ボタンを押します。

以下の表は、すべての OSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューとそれぞれの機能をまとめたものです。

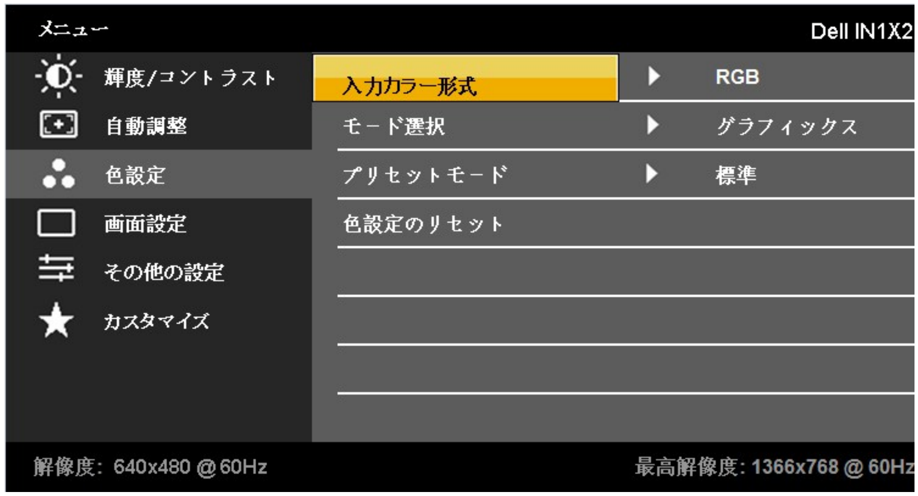
アイコン	メニューおよびサブメニュー	説明
	**輝度とコントラスト**	輝度とコントラストの調整には 輝度/コントラストメニューを使用します。 
	戻る	メインメニューに戻るには ボタンを押します。
	輝度	バックライトの輝度 (明るさ) の調整に使用します。 輝度を増加させるには ボタン、減少させるには ボタンを押します (最小 0 ~ 最大 100)。
	コントラスト	コントラスト (モニター画面上の暗さと明るさの差の度合い) の調整に使用します。最初に輝度の調整を行ってから、必要に応じてコントラストの調整を ボタンを押して、コントラストを上げるか、 ボタンを押して、コントラストを下げます(最小0~最大100)。
	**自動調整**	このボタンは、自動セットアップの起動とメニュー調整に使用します。現在の入力信号に合わせてモニターで自動調整が行われている間、黒い画面上 

自動調整機能では、入力ビデオ信号に合わせてモニターが自動調整を行います。自動調整機能の使用後、[画像設定] にある [ピクセルクロック (粗
調整を行うこともできます。

注記: *有効なビデオ入力信号がない状態や、ケーブルが接続されていない状態でボタンを押した場合、自動調整機能は実行されません。*

色設定

モニターのカラー設定を調整するには **色設定** メニューを使用します。



戻る

メインメニューに戻るには ボタンを押します。

色の入力形式

以下のビデオ入力モードへの設定が可能です。

- **RGB**: HDMI ケーブルまたは HDMI-DVI アダプターを使用してモニターをコンピューターや DVD プレイヤーに接続している場合はこのオプ
- **YPbPr**: ご使用の DVD プレーヤーが YPbPr 出力のみをサポートしている場合はこのオプションを選択します。

モード選択

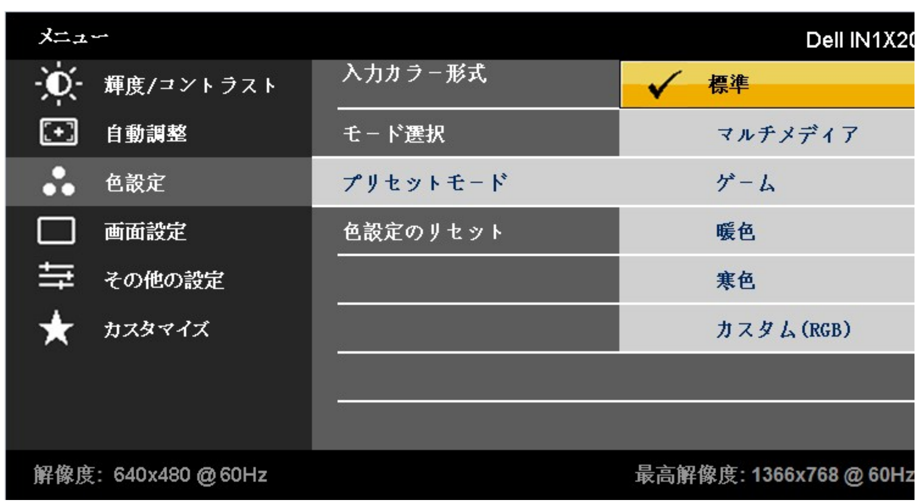
以下のディスプレイモードへの設定が可能です。

- **グラフィックス**: モニターがコンピューターに接続されている場合はこのモードを選択します。
- **ビデオ**: モニターが DVD プレーヤーに接続されている場合はこのモードを選択します。

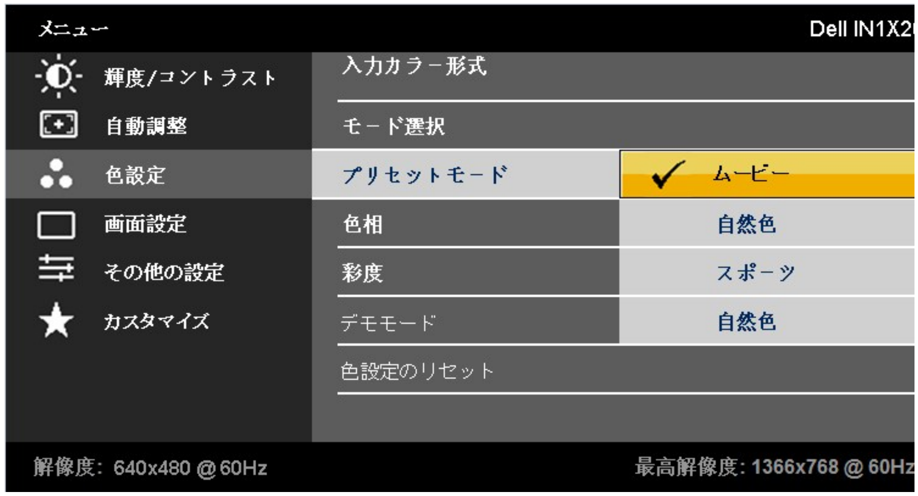
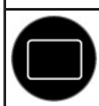
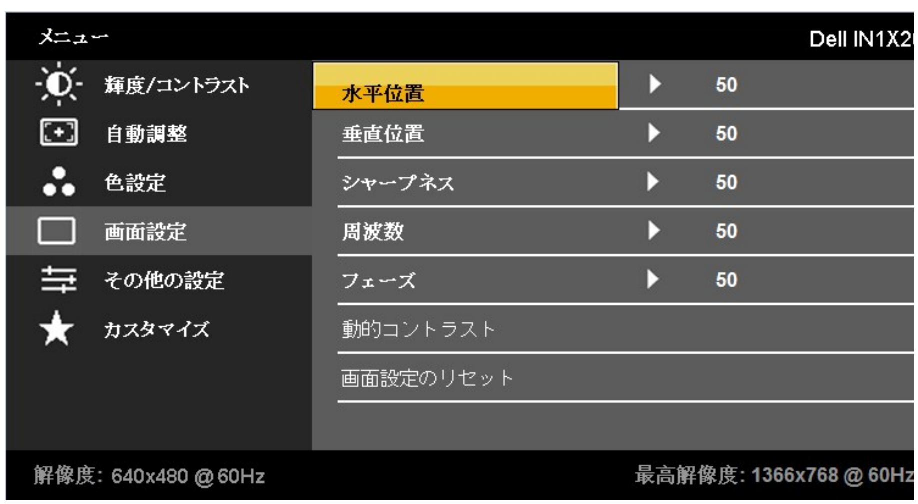
注記: 選択したディスプレイモードによって、モニターで使用可能な プリセットモードは異なります。

プリセットモード

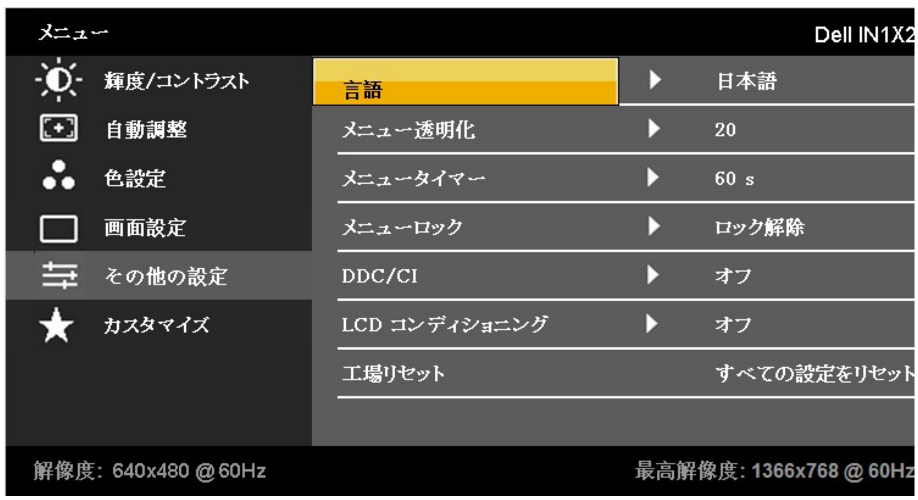
色設定をプリセットモードのどれかに設定します。
グラフィックス モードは、カラーを以下のプリセット値に設定することができます。



- **標準**: モニターのデフォルトのカラー設定を読み込みます。これがデフォルトのプリセットモードとなります。
- **マルチメディア**: マルチメディア用途に最適なカラー設定を読み込みます。
- **ゲーム**: ほとんどのゲーム用途に最適なカラー設定を読み込みます。

		・ **暖色**: 色温度を上げます。画面の赤/黄色の色味が強くなり、暖かい色調となります。 ・ **冷色**: 色温度を下げます。画面の青の色味が強くなり、冷たい色調となります。 ・ **カスタム（RGB)**: 手動でカラー設定を調整できます。 ボタンと ?ボタンを使用して赤、緑、青の各値を調整し、独自のプリセットカラ **ビデオ**モードで、次のプリセットモードのどれかを選択できます。  ・ **ムービー**: 動画に最適なカラー設定を読み込みます。これがデフォルトのプリセットモードとなります。 ・ **ゲーム**: ほとんどのゲーム用途に最適なカラー設定を読み込みます。 ・ **スポーツ**: スポーツに最適なカラー設定を読み込みます。 ・ **ネーチャー:** 自然に最適なカラー設定を読み込みます。
	色相	画像の肌色調整を行います。 ボタンと ?ボタンを使用して、色相を 0 から 100 までの範囲で調整します。 **注記:** 色相調整は **ビデオ** モードの場合のみ使用可能です。
	彩度	画像の彩度の調整を行います。 ボタンと ボタンを使用して、彩度を 0 から 100 までの範囲で調整します。 **注記:**色相調整は **ビデオ** モードの場合のみ使用可能です。
	デモモード	デモモードは、モニタディスプレイの標準と拡張の違いを識別するために起動できます
	カラー設定のリセット	モニターのカラー設定を工場出荷時の初期設定にリセットします。
	**ディスプレイ設定**	モニターのディスプレイ設定を調整するには、**ディスプレイ設定** メニューを使用します。 
	戻る	メインメニューに戻るには ボタンを押します。

	水平位置	画像の左右位置を調整するには ボタンと ボタンを使用します。最小値は「0」(-)、最大値は「100」(+) です
	垂直位置	画像の上下位置を調整するには ボタンと ボタンを使用します。最小値は「0」(-)、最大値は「100」(+) です。
	シャープネス	この機能を使用して、画像のシャープネスを調整することができます。 ボタンと ボタンを使用して、シャープネスを 0 から 100 までの範囲で
	ピクセルクロック	フェーズおよび ピクセルクロック調整で、モニターをお好みにあわせて調整することができます。 ボタンと ボタンを使用して、最適な画質になる
	フェーズ	フェーズ調整で望ましい結果が得られない場合は、ピクセルクロック、粗調整を行ってから、フェーズ、細の調整をやり直してください。
	ダイナミックコントラスト (IN1920専用)	ダイナミックコントラストは、15000:1にコントラスト比を調整します。 ボタンを押してダイナミックコントラストの「オン」または「オフ」を切り替えます。
	ディスプレイ設定のリセット	デフォルトのディスプレイ設定を復元するには、このオプションを選択します。
	その他の設定	OSD の使用言語、メニューの表示時間など OSD の設定を調整するにはこのオプションを選択します。



	戻る	メインメニューに戻るには ボタンを押します。
	言語	OSD の表示言語を 8 言語 (英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、日本語、ポルトガル語 (ブラジル)、簡体字中国語、ロシア語) から選択して設定
	メニューの透明性	OSD の背景色を不透明から透明の間で調整します。
	メニュータイマ	モニターのボタンを最後に押してから OSD が画面から消えるまでの表示時間を設定します。 ボタンと ボタンを使用し、1 秒単位で 5 ～ 60 秒の範囲で表示時間を設定します。
	メニューロック	調整機能に対するユーザーアクセスを管理します。**ロック** が選択されていると、ユーザーによる調整は行えません。 ボタン以外のすべてのボタン **注記:** OSD がロックされている場合、メニューボタンを押すと、OSD ロックがあらかじめ選択されている状態で直接 OSD 設定メニューが開きます。 除され、使用可能な各種設定にアクセスできるようになります。
	DDC/CI	DDC/CI (ディスプレイデータチャネル/コマンドインターフェイス) 機能では、コンピューター上のソフトウェアを使用してモニター表示の設定 (輝度、カ **有効にする** (デフォルト): モニターのパフォーマンスを最適化し、優れた使用性を実現します。 **無効にする** : DDC/CI オプションを無効にすると、次のメッセージが画面に表示されます。

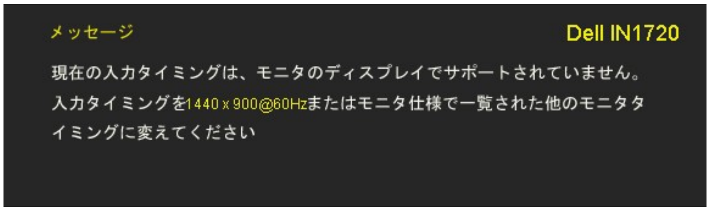
		
	LCDコンディショニング	程度の軽い残像を低減します。残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。この機能を有効にするにはにするを選択 
	工場出荷時にリセット	OSD の全設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。
	**カスタマイズ**	次の機能用にショートカットキーを設定します。1. プリセットモード、2. 輝度/ コントラスト、3. 自動調整 

	戻る	メインメニューに戻るには ボタンを押します。

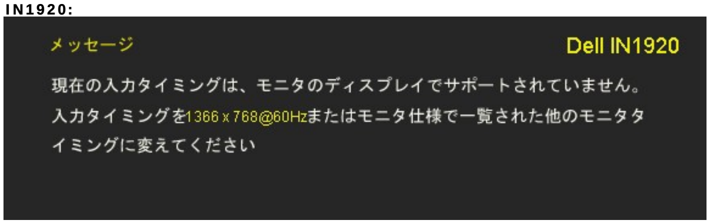
OSD警告メッセージ

モニターでサポートされていない解像度の場合、次のメッセージが表示されます。

IN1720:

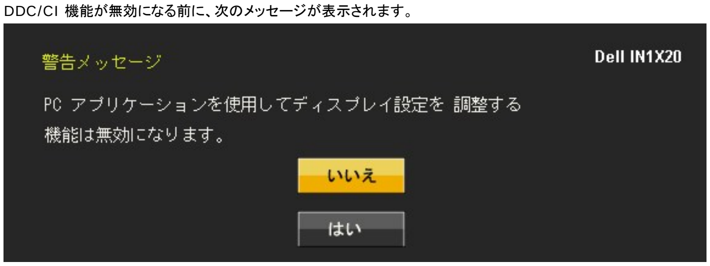


IN1920:

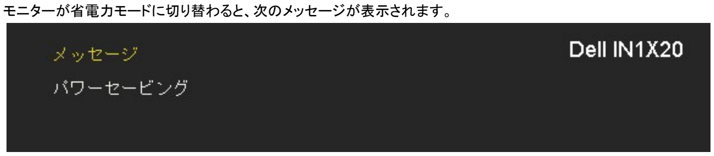


このメッセージは、モニターがコンピューターから受信している信号と同期できないことを知らせるものです。このモニターで対応している水平周波数および垂直周波数の範囲については、モニター仕様を参照してください。推奨モードは1440 x 900 (IN1720専用)または1366 x 768 (IN1920専用) です。

DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます。

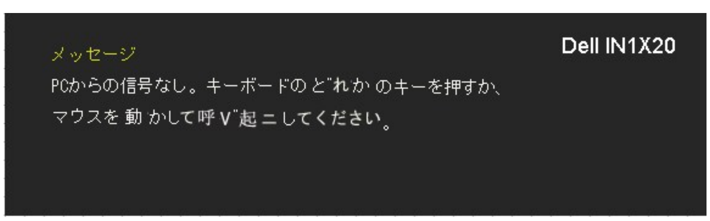


モニターが省電力モードに切り替わると、次のメッセージが表示されます。

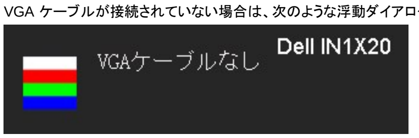


OSD にアクセスするには、コンピューターとモニターをアクティブな状態にしてください。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択されている入力信号に応じて、次のようなメッセージが表示されます。



VGA ケーブルが接続されていない場合は、次のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



詳細については、問題を解決するを参照してください。

最大解像度を設定する

モニターを最適の解像度に設定するには、

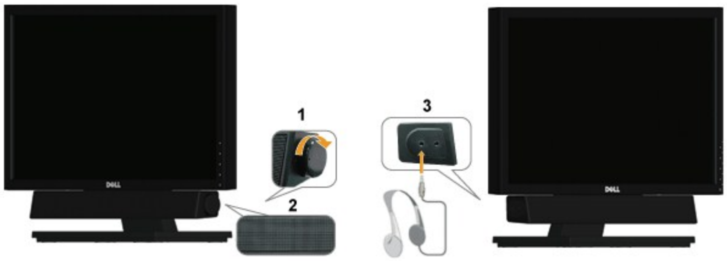
1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**を選択します。
2. **設定**タブを選択します。
3. 画面解像度を1440 x 900 (IN1720専用)または1366 x 768 (IN1920専用)に設定します。
4. **OK**をクリックします。

オプションの1440 x 900 (IN1720専用)または1366 x 768 (IN1920専用)で画像が表示されない場合、グラフィックスカードドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

- Dellデスクトップまたはポータブル･コンピュータをご使用の場合：
  - **support.dell.com**に進み、サービス･タグを入力し、グラフィックス･カードに最新のドライバをダウンロードします。
- Dell以外のコンピュータ(ポータブルまたはデスクトップ)をお使いの場合：
  - コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス･ドライバをダウンロードします。
  - グラフィックス･カード･ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス･ドライバをダウンロードします。

Dellサウンドバー(オプション)を使う

DellサウンドバーはDellフラットパネルディスプレイの取り付けに適した2つのチャンネルシステムから成っています。サウンドバーには全体システム･レベルを調整する回転音量とオン/オフ･コントロール、電源表示用の青のLEDおよびオーディオ･ヘッドセット･ジャック2つが搭載されています。

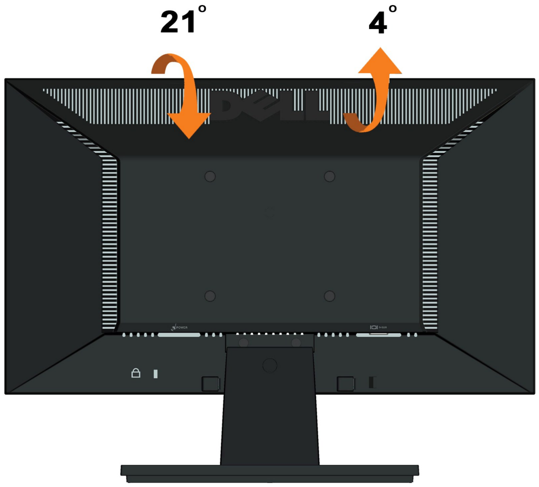


1.	電源オン/音量制御
2.	電源インジケータ
3.	ヘッドフォンコネクタ

傾きを使用する

傾斜機能

スタンドアセンブリを使うと、モニタをもっとも見やすい表示角度に傾けることができます。



注記: モニタが工場から出荷されるとき、スタンド台は取り外されます。

目次ページに戻る

目次に戻る

モニタのセットアップ

Dell™ IN1720/IN1920 フラットパネルモニタ

ディスプレイ解像度を1440 x 900 (IN1720専用)または1366 x 768 (IN1920専用)(最大)に設定する「安全上の注意」

Microsoft Windows® オペレーティングシステムを使用している間最適のディスプレイパフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を 1366 x 768画素を設定します:

1. デスクトップを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。

2. **設定**タブを選択します。

3. マウスの左ボタンを押し下げることによってスライドバーを右に移動し、スクリーン解像度を1440 x 900 (IN1720専用)または1366 x 768 (IN1920専用)に調整します。

4. **OK**をクリックします。

オプションとして1440 x 900 (IN1720専用)または1366 x 768 (IN1920専用)が表示されない場合、グラフィックスドライバを更新する必要があります。ご使用中のコンピュータシステムをもっともよく説明するシナリオを以下から選択し、示される指示に従ってください:

1: インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合。

2: 非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合。

目次に戻る

Dell™ IN1720/IN1920 フラットパネルモニタ

[ユーザーガイド](#)

[ディスプレイ解像度を1440 x 900 (IN1720専用)または1366 x 768 (IN1920専用)(最大)に設定する「安全上の注意」](#)

Model IN1720c/IN1920c/IN1920b/IN1920f

Rev. A00 2010年 1月

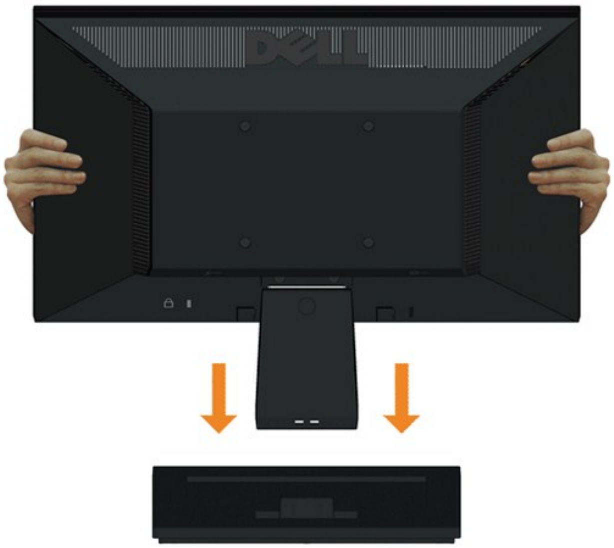
[目次ページに戻る]

モニターのセットアップ

Dell™ IN1720/IN1920 フラットパネルモニター・ユーザーズガイド

スタンドの取り付け

注 記: モニタが工場から出荷されるとき、スタンド台は取り外されます。



モニタスタンドの本体をスタンド台に取り付けるには：

1. モニタースタンドのベースを平らな台の上に置きます。
2. モニタのスタンド台を、スタンドベースに対してカチッと音がするまで正しい方向に下ろします。

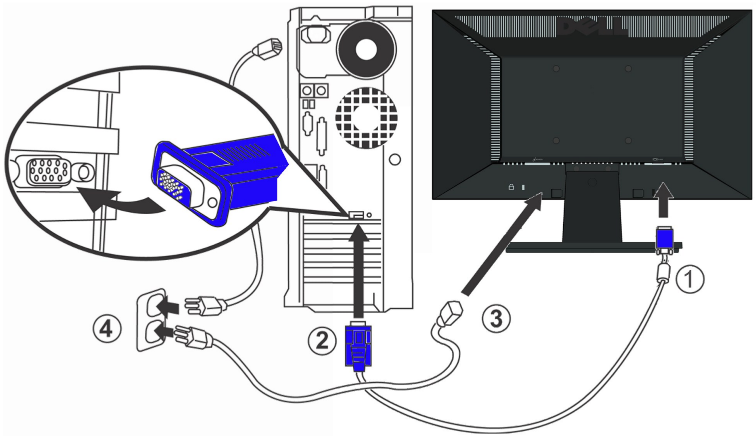
モニターの接続

注意: このセクションで説明されている手順を開始する前に、安全に関する注意事項をご確認ください。

モニターをコンピューターに接続するには：

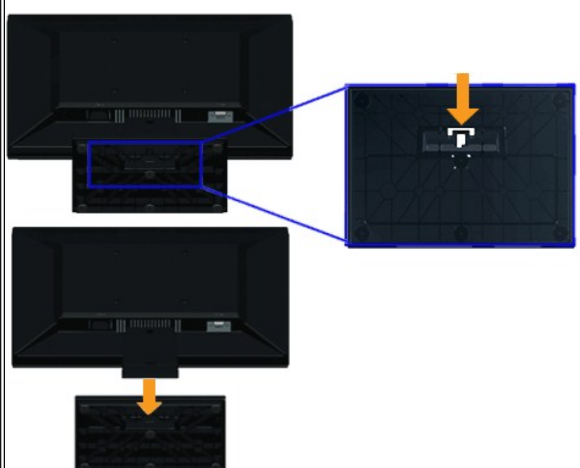
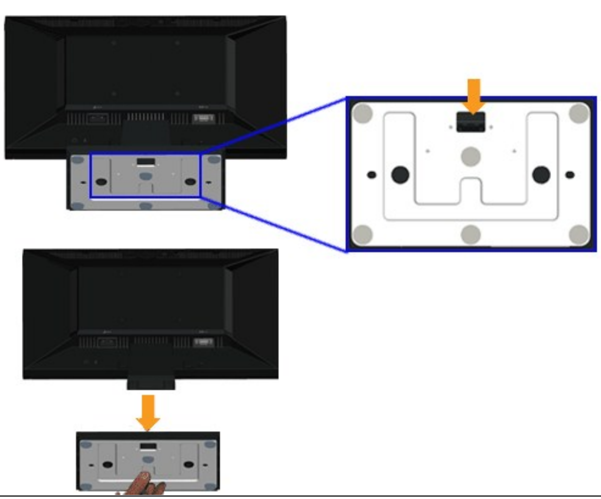
1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルをコンセントから外します。
2. 青色のディスプレイコネクタケーブルをコンピューター背面の対応するビデオポートに接続します。

VGA (青) ケーブルの接続



注 意: この図は手順を説明するためのものです。実際のコンピューターでは外観が異なる場合があります。

スタンドベースの取り外し

IN1720:

IN1920:


スタンドのベースをモニターから取り外すには:

1. モニターのパネルを、平らな台の上の柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. 取り外しボタンを押しながら、スタンドのベースをモニターから取り外します。

Dell サウンドバー の取り付け (IN1920専用)



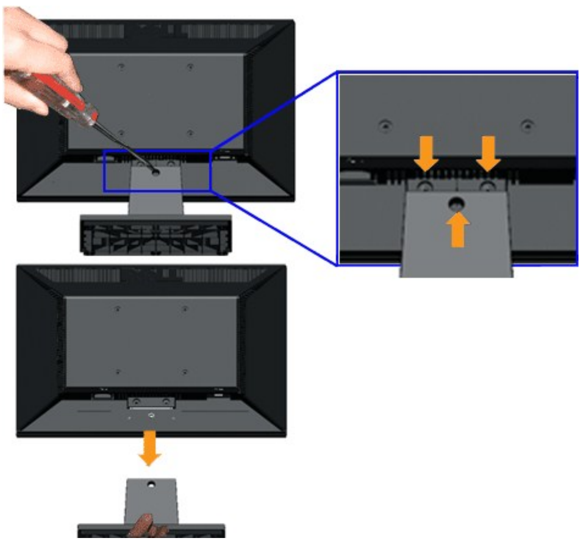
注 記: Dell サウンドバー以外のデバイスは使用しないでください。

サウンドバーを取り付けるには:

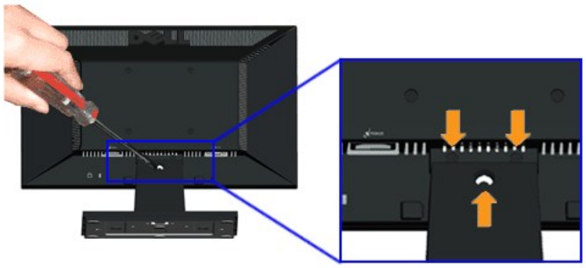
1. モニター背面で、下の方にある 2 つのつまみにサウンドバーの 2 つのスロットを合わせて取り付けます。
2. サウンドバーが所定の位置に固定されるまで左にスライドさせます。
3. サウンドバーにサウンドバー電源アダプターの DC 電源コネクタを接続します。
4. サウンドバー背面からのミニステレオプラグをコンピューターの音声出力ジャックに差し込みます。

VESA ウォールマウントに切り替えるためのスタンド取り外し

IN1720:



IN1920:





モニターからスタンド一式を取り外すには:

1. モニターのパネルを、平らな台の上の柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. モニターのスタンドにある 3 つのネジを外します (上図を参照)。
3. スタンド一式をモニターから取り外します。

[目次ページに戻る]

[目次ページに戻る](#)

トラブルシューティング

Dell™ IN1720 / IN1920フラットパネル・モニター

- 自己テスト
- よくある問題
- 製品別の問題

注意： このセクションで手続きをはじめる前に、安全指示書に従ってください。

自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

1. コンピュータとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの後ろからデジタルとアナログ（黒コネクタ）ケーブル両方を外します。
3. モニターの電源をオンにする。

モニタがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、浮動ダイアログボックスが画面に(黒を背景にして)表示されます。自己テストモードに入っている間、電源LEDは白く表示されています。また、選択した入力によっては、以下に示したダイアログボックスが画面を連続してスクロールします。



4. ビデオ・ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにして、ビデオ・ケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。

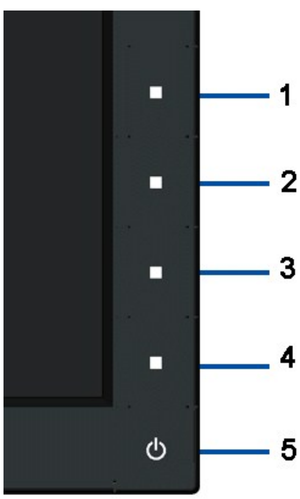
前の手順を行った後もモニター･スクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ・コントローラおよびコンピュータをチェックしてください。

注意： セルフテスト機能によるチェックは、S-ビデオ、コンポジット、コンポーネントビデオの各モードでは使用できません。

内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピュータやビデオカードに固有の問題かを判断します。

注意： 内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが*自己テストモード*に入っているときのみ、実行できます。



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います。

1. 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
2. コンピュータの後ろかビデオ・ケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
3. 正面パネルの 1 番目と 4 番目のボタンを同時に 2 秒間押します。グレーの画面が表示されます。
4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 正面パネルの 4 番目のボタンをもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ5と6を繰り返して、緑、青、黒、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。

画面の色が白に変わるとこのテストは完了です。終了するには、4 番目のボタンをもう一度押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピュータをチェックしてください。

よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニタのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます。

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし/電源LEDオフ	画像が表示されない	ı コンピュータにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 ı 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。 ı 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。
ビデオなし/電源LEDオフ	画像なし、または明るさがない	ı OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを増加します。 ı モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 ı ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ı 内蔵診断を実行します。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている。	ı OSDによって自動調整を実行します。 ı OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 ı ビデオ拡張ケーブルを外します。 ı モニタを工場出荷時設定にリセットします。 ı ビデオ解像度を正しいアスペクト比 (16:10 IN1720専用)または 16:9 IN1920専用)に変更します。
ビデオが揺れたり/ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	ı OSDによって自動調整を実行します。 ı OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 ı モニタを工場出荷時設定にリセットします。 ı 環境係数をチェックします。 ı モニタの場所を変えて、他の部屋でテストします。
ピクセルが抜けている	LCDスクリーンに点が入る	ı サイクル電源オン-オフ。 ı 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジに固有の欠陥です。 ı 内蔵診断を実行します。
ドット落ち	LCDスクリーンに明るい点が入る	ı サイクル電源オン-オフ。 ı 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジに固有の欠陥です。 ı 内蔵診断を実行します。
明るさの問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	ı モニタを工場出荷時設定にリセットします。 ı OSDによって自動調整を実行します。 ı OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	ı モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ı OSDによって自動調整を実行します。 ı OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。
水平/垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	ı モニタを工場出荷時設定にリセットします。 ı OSDによって自動調整を実行します。 ı OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 ı モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト･モードでも入るかどうかを確認します。 ı ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ı 内蔵診断を実行します。
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	ı モニタを工場出荷時設定にリセットします。 ı OSDによって自動調整を実行します。 ı OSDで、フェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 ı モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト･モードでも入るかどうかを確認します。 ı ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ı セーフモードでコンピュータを再起動します。
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	ı トラブルシューティング手順を実行しないでください。 ı 直ちにDellにご連絡ください。
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	ı コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 ı モニタを工場出荷時設定にリセットします。 ı モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テスト･モードでも発生するかどうかを確認します。
色が欠けている	画像の色が欠けている	ı モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 ı コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 ı ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色違い	画像の色が正しくない	ı 色設定OSDで、アプリケーションに応じて、色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。 ı 色設定OSDで異なる色プリセット設定を試みます。色管理がオフになっている場合、色設定OSDでR/G/B値を

		調整します。 • アドバンス設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 • 内蔵診断を実行します。
長時間モニタに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	• 使用していないとき、電源管理機能を使って、常にモニターの電源をオフにしてください(詳細については、電源管理モードを参照してください)。 • または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。 • OSD メニューの「工場出荷時設定にリセット」で、「LCD コンディショニングを有効にする」を選択します。このオプションを使うと、イメージが除去されるまで数時間かかります。 • **注 意 :**画像の焼き付きは、この保証の対象外です。

製品別の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	• モニタを工場出荷時設定にリセットします。
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSDがスクリーン上に表示されない	• モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	ピクチャが表示されないと、LEDは白く光ります。「上」、「下」または「メニュー」キーを押すと、「入力信号がありません」というメッセージが表示されます。	• 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピュータが省電力モードに入っていないことを確認します。 • 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 • コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。
ピクチャが画面全体に表示されない。	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない。	• DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。 • 内蔵診断を実行します。

目次ページに戻る